

平成24年度熊本大学工業会東京支部（山水会）総会 開催

平成24年10月19日（金）、東京都千代田区にある霞が関ビル35Fの東海大学校友会館において、東京支部（山水会）総会（岡本 久男会長（S53年化学卒））を開催、同窓生119名、大学関係者11名及び、熊本県東京事務所3名の計133名にご出席いただきました。

総会では、第一部として記念講演会を開催、大学側からは工学部長の里中 忍教授より「大学（工学部）の近況報告」という演題、企業を代表して日立金属（株）藤井 博行代表執行役社長（S44年機械）からは「日立金属の紹介と、日本のものづくりの課題について」という演題でご講演いただきました。

講演会終了後、会場を変更、第二部である総会・懇親会の部へと移りました。

総会に先立ち、ご逝去された方々のご冥福を祈り黙祷を行った後、岡本 久男山水会会長から総会開催の挨拶を行い、眞鍋孝文会計担当（S56年化学卒）より会計報告を行いました。その後、ご出席いただきました来賓を代表して、岡村 宏工業会会長よりご挨拶をいただき、続いて、ご臨席いただいている先生方、大学関係者、及び熊本県東京事務所の方々のご紹介を行いました。

このあと懇親会に移り、出席者の中で最年長である 奥 敦先輩（S19年機械卒）の発声で乾杯を行い、懇親会が始まりました。

参加者は、部会毎に分けたテーブルで、来賓の先生を中心に先輩から新人までが学生時代の懐かしい思い出話などに花を咲かせていました。

懇談中、今回、特別出席いただきました高島和希教授、瀬戸英昭特任教授から「HUREC」の紹介をいただいたあと、熊本県東京事務所から活動内容の紹介をしていただきました。

宴もたけなわ、部会報告ということで、部会ごとに壇上に上がり、新人の紹介を中心に部会の近況を報告しました。部会報告は年々各部会が気合を入れ取組んでいるようで、スピーチに熱がこもるとともに、出席者からの拍手大喝采もあり、大きな盛り上がりを見せました。

お開きの時間も近づき、井 誠輔幹事（S52年土木卒）の巻頭言に続いて「武夫原頭に」を出席者全員で大合唱したあと、会の終わりとして、化学部会前会長の池崎 健介幹事（S49年化学卒）による閉会挨拶とともに、一本締めで会を締めくくり、名残惜しいながらも散会となりました。

来年の山水会総会は、10月18日（金）に開催する予定です。懐かしい恩師や同窓生と再会し、旧交を温めるためにも会員の皆様、特に若手の方の積極的なご参加をお願いいたします。

（文責 山水会事務局 石川正隆 S54年化学卒）

【開催挨拶 岡本 久男 山水会会長】



【来賓挨拶 岡村 宏 工業会会長】



【乾杯の音頭 奥 敦 先輩 S19年機械卒】



【懇親会模様】



【巻頭言 土木部会 井 誠輔 幹事】



【大合唱 「武夫原頭に」】

